

# CIR 活動ページ



大家(ダージャー)好(ハオ) (こんにちは)！ 中国出身の国際交流員呉 屹捷 (ゴ キッショウ) です。

霧島市に赴任してから、あっという間に2か月以上が経ちました。休日には、周辺をよく訪れ、こちら的美食を食べて、日本の生活に徐々に慣れてきました。もちろん、国際交流員としての仕事を全力で行い、両国間の文化交流の促進に努めています。それでは、最近私たちが実施した活動をご紹介します。



ファチェとは韓国の伝統的な食べ物で日本のフルーツポンチに似ています。スイカをたっぷりを使い、サイダーと牛乳を混ぜてあっという間に出来上がります。

9月9日に、ファチェをいただきながら、国際交流員の李さんから韓国のおすすめスポットや夏の様子などの話を聞き、韓国の夏気分を味わえました。

8月25日に、国際交流員のショウさんは、アメリカについての講座を行いました。写真と地図を使って、子供たちはアメリカが世界地図上でどこにあるのかを理解しました。



その後、アメリカの学校に関する面白い話を聞いて、異なる文化の人々がどのように生活しているのかについて学びました。また、動物の英単語についても学び、その英単語を使ったカードゲームは非常に盛り上がりました。子供たちも積極的に参加していて、とても楽しい時間となりました。



8月29日、私は富隈地域の子供たちと一緒に国際交流員の李さんの韓国文化「クイスタイム」講座に参加しました。日常生活に関する問題が多かったのですが、難しかったです。例えば、「韓国の学校は何月に始まるか」とか、「新年を迎えるときに韓国人は何を食べるか」という質問があり、自分の考えに従って選択肢を選びました。解答理由について、「なんとなく」という理由が最も多かったのですが、正解した子供たちは少なかったようです。これにより、隣国であるはずなのに、文化の違いがどれだけ大きいのかということを実感しました。今回の講座を通じて、韓国文化についてより多くの理解を得ることができたでしょう！



楽しみました！  
韓国伝統ゲーム「ユンノリ」を



「ユンノリ」は韓国の伝統ゲームの一つで、サイコロのかわりに4本の「ユッ」と呼ばれる木の棒を投げ、落ちたときの「ユッ」の状態に応じてコマを進めていきます。

8月23日、国際交流員の李さんがゲームのルールを説明した後、福山児童クラブの子供たちは2つのグループに分かれてゲームを始めました。メンバー同士は熱心に戦術を議論した後、適切な戦略を選択してゲームを進めました。勝敗の状況は瞬時に変化し、最終的には驚くべき逆転もあり、運と実力が求められるゲームだと感じました。